

学校教育目標：「心豊かで実践力のある児童の育成」

合言葉：『5つの大好き「友達」「自分」「勉強」「運動」「川東」』

校報

川東小だより

令和8年7月17日
真庭市立川東小学校
7月号



1 学期が終了！楽しい夏休みを！



本日、無事に1学期が終了しました。子どもたちが元気に終業式を迎えられたことを何より嬉しく思います。1学期間、保護者・地域の皆様には多くのご支援をいただき誠にありがとうございました。

終業式では、各学年の代表6名が「1学期にがんばったこと」と題した作文を読みました。全校の前で、堂々と大きな声で発表することができました。発表しなかった児童も、一人一人に頑張ったことがあり、充実した1学期を過ごせたと感じました。

さて、いよいよ夏休みです。今年は登校日を設けておらず、45日間あります。夏休みは、時間的に余裕があり、いつもはできないことにも挑戦することができます。普段、学校で過ごす時間を7時間と考えると、7時間×45日＝315時間。なんと315時間もの時間があります。終業式では、この時間をぜひ子どもたち自身で自分の心をコントロールし、有意義な時間にしてほしいと伝えました。1学期から行ってきた「け・て・ぶ・れ」学習を活かして、計画・実行、振り返って改善すべきことは改善していくと、きっと実りある315時間になると思います。しっかり体験をしたり、読書やお手伝いなどに続けて取り組んだりしてください。

心も体もひとまわり大きく成長した子どもたちに、2学期にまた笑顔で会えることを楽しみにしています。

1 学期 みんなの笑顔がキラリ！



学校保健委員会



7月9日（木）2校時目に、学校歯科医の武藤先生にお越しいただき学校保健委員会を開きました。

始めに武藤先生に「歯を大切に」というお話をしていただきました。小学生は乳歯から大人の歯に生え変わっていく大切な時期だからこそ、歯磨きの時に気を付けるポイントを教えていただきました。今年も「ストレッチ体操」で体を動かし、その後、保健委員会の子ども達による「歯に関するABCクイズ」を行いました。PTA役員さんや保健安全部の皆様、子ども達、職員と一緒に健康について学ぶ大変良い機会となりました。ありがとうございました。

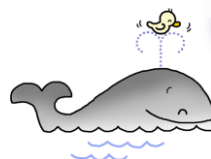


武藤先生のお話



ストレッチ運動

ロング昼休み Ⅰ学期



月に1度、たてわり班でなかよし遊びを行っています。今年度から始まったこの遊びですが、たくさんの子どもたちが「今日はロング昼休みだ!」「今日の遊びは何をするんだろうな?」ととても楽しみにしています。たてわり班の班長さんの6年生に休み時間に「今日は何するん?」と直接聞きに行く下学年もたくさんいて、たてわり班の仲間意識も少しずつ育ってきているなど感じています。毎回たてわり班のリーダーである6年生が活動場所を相談しながら「みんなが楽しめるように」「全校が仲良くなれるように」と工夫してくれています。遊びの内容も「おにごっこ」や「ドッジボール」などの定番のものから「新聞紙ゲーム（じゃんけんで負けた人が新聞紙を半分に折っていき、新聞紙の上に立てなくなったら負け）」などの簡単なルールでみんなが楽しめるゲームなど、遊びの種類もバラエティに富んだものになっていっています。2学期以降も月に一度、こうやってみんなでお楽しむ時間がますます充実していくといいなと思っています。



非行防止教室を行いました

青少年サポートセンターと真庭警察署から2名の方をお招きして、6月30日（火）低・中・高学年に分かれて非行防止教室を行いました。1・2年生は「いじめはぜったいだめ」ということや、ふわふわ言葉をいっぱいにしていくこと、3年生以上はSNSやネットと「いじめ」の関係や、ネットにはたくさん間違った情報があるので、本当かどうかを自分で考えることの大切さ、困ったことがあったら、早めに家族や先生に相談することなどを分かりやすく教えていただきました。

